

三重大学附属図書館

ネブラスカ大学州立博物館 学芸員との懇談会 - 答礼人形「ミス三重」里帰り -

参加自由：逐次通訳がつきます

ゲスト：

Susan Curtisさん

ネブラスカ大学州立博物館学芸員

滝澤秀行さん

答礼人形「ミス三重」の里帰りを実現させる会事務局長

- 日時：平成22年5月24日(月) 10:30 ~ 11:30
- 場所：三重大学附属図書館3階会議室

主催：三重大学附属図書館

共催：三重大学博学連携推進室・三重大学国際交流センター

今から約80年前の1927年（昭和2）11月、58体の市松人形が「日米親善人形」として、はるばる太平洋を渡り、アメリカに贈られました。同年3月のひな祭りにアメリカの子どもたちから日本の子どもたちに贈られた約12,000体の「友情の人形」（青い目の人形）の答礼人形として、今度はアメリカのクリスマスの時期にあわせて贈ろうと、全国の子どもたちの募金によって、日本の人形製作技術の粋を集めて製作された人形たちでした。
（<http://www.zb.ztv.ne.jp/missmiehomecoming/index.html>より）

答礼人形「ミス三重」は5月22日にお別れ会が開かれ、5月25日にはネブラスカに向けて旅立ちます。

ミス三重をお迎えに来ていただくネブラスカ大学州立博物館学芸員のSusan Curtisさんと、答礼人形「ミス三重」の里帰りを実現させる会事務局長の滝澤秀行さんをお迎えし、ネブラスカ州立博物館のご紹介や今回の里帰りについてのお話をお聞かせいただけることとなりました。

どなたでもご参加いただけます。ぜひお越しください。

連絡先：三重大学附属図書館総務担当
Tel:059-231-9032 Fax 059-231-9086



Miss Mie Returns to Japan

In late July 2009, Miss Mie will return to her "birth place" on the island of Honshu in Japan following an 80 year-long absence. She was recently visited by her homecoming committee from Tsu City in the Mie Prefecture on the central coast of Honshu. The homecoming committee included Mr. Takekazu Takebayashi (President, Committee for Miss Mie Homecoming and the Chairman of the Chamber of Commerce and Industry of Tsu City), Mrs. Sayo Noro (Vice-President of the Committee and Wife of the Governor of the Mie Prefecture), Mr. Hideyuki Takizawa (Secretary-General of the Committee), and Mrs. Kazue Yamane (Secretary). The committee was accompanied during their visit in late September by Ms. Deb Sturgeon who served as an interpreter.

<http://www.museum.unl.edu/research/anthropology/asiacoll/missmietojapan.html> より